

ワンセグ放送 普及拡大とその視聴

～第二回 ワンセグ利用実態調査報告～

メディア研究部(メディア動向) 三浦 基/小林憲一

2006年4月に関東・中京・近畿の三大広域圏(都市圏)を中心に放送を開始したワンセグサービスは、順次放送地域を拡大し同年12月には全国で放送が始まった。全国放送という視点でみると、2007年12月までで、わずか一年が経過したにすぎない。しかしこの間ワンセグ対応携帯電話(以下、ワンセグ携帯)の普及は急ピッチで進み、2007年7月に累計出荷台数が1,000万台を超え、12月末までには2,047万台と2,000万台を突破した¹⁾。このように受信機器は急速に普及が拡大しているワンセグ放送だが、実際にどのような場所で何時ごろに何の番組が見られているのだろうか。また、現在は地上デジタル放送と同内容に限定されている放送番組は、放送法の改正によりワンセグ独自の放送が可能となった。このワンセグ独自の放送に視聴者はどのような番組を望んでいるのだろうか。視聴実態やワンセグ放送に対する要望を把握するため、インターネットによるアンケート調査と、インターネットの掲示板を利用したオンライン・ディスカッションの2種類の調査を行った。

インターネット・アンケート調査

調査の概要

調査期間は2007年12月10日から15日、調査対象は全国の20歳以上のワンセグ携帯利用者のうち、一日に30分以上ワンセグを視聴している人とした。ワンセグを見ているハードユー

ザーに限定したのは、焦点を絞った質問ができると同時に、見ている番組や使っている場所などについて多種多様な自由記述も期待できると考えたことによる。調査相手は男600人、女450人の合計1,050人とした。内訳は男女をそれぞれ20代、30代、40歳以上(以下、40代～)の3層に分け、男の各層が200人、女の各層が150人である。

調査相手を決めるにあたっては、インターネット調査会社へ登録しているモニターで携帯電話を持っている5万3,846人からワンセグ携帯を持っている1万2,126人(23%)を選び、次の中からワンセグ携帯によるテレビ視聴(以下、ワンセグ視聴)が一日に30分未満の人を除いて1,050人を抽出した。携帯電話におけるワンセグ携帯の比率は、2007年12月末の携帯電話の契約数が1億52万台であり²⁾、この数字で前出の累計出荷台数2,047万台を除してみると20%になる。モニターにおけるワンセグ携帯は上記のとおり23%なので多少高めであるが、それほどかけ離れた数字にはなっていない。

前回2006年6～7月に同様の調査を行った時はワンセグ放送開始から3か月弱、なおかつサッカーの世界カップ大会が行われていた。この時点でワンセグ携帯を持っている人はかなりのアーリーアダプター³⁾(初期採用者)である。また一週間に一度以上視聴していることを最低条件とするなど、調査対象の選定

条件も今回とは違う。こういった点を考慮しながら可能なデータについては前回と今回の比較を行い、普及拡大が急速に進みつつある現状をとらえる試みを行いたいと思う。

多い昼休みのワンセグ利用

まずワンセグ放送を見ている時間だが、前述したワンセグ携帯を持っている1万2,126人の内訳をみると、一日に5分未満が35%で最も多く、以下分数が長くなるにつれて人の割合は一本調子で減少している(図1)。ワンセグ携帯でテレビは見えていないという人も21%おり、この人たちは買った携帯電話がたまたまワンセグ携帯だったということなのかもしれない。放送事業者が期待するほどにはワンセグ放送は見られていない、というのが現状である。このグラフの30分以上の人を抽出し、3つの年層別に男

図1 ワンセグ視聴時間(ワンセグ携帯を持っている人)

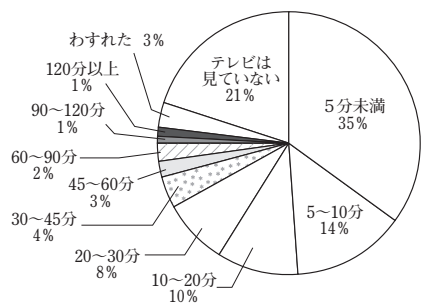
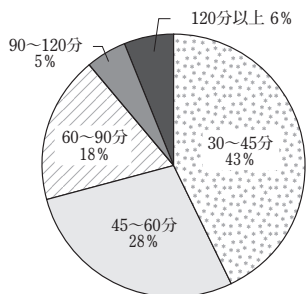


図2 ワンセグ視聴時間(調査相手)



各200人、女各150人を割り付けをして1,050人を調査相手とした。この1,050人を全体とする視聴時間の内訳は図2のとおりである。以降に述べる調査結果はすべて、この1,050人に対して行ったアンケート調査の結果である。

ワンセグを一日に見る回数は、1回が33%、2~3回が48%で、合わせると81%になる(図3)。大半が3回以内の視聴ということである。調査相手はすべて一日30分以上の利用者であるから、30分で3回とすると1回の平均視聴分数は10分になる。2~3分の細切れ視聴が多いと思われたが、実際はもう少し長い時間じっくりと見ていることが分かった。この視聴回数については、男女、年層、未既婚などの層別にみて大

図3 一日に見る回数

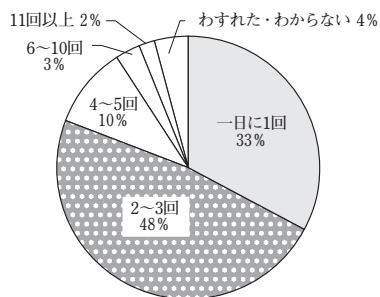
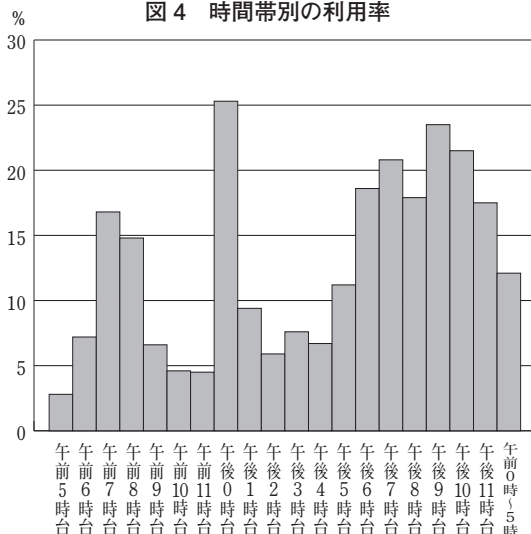


図4 時間帯別の利用率



きな違いはない。

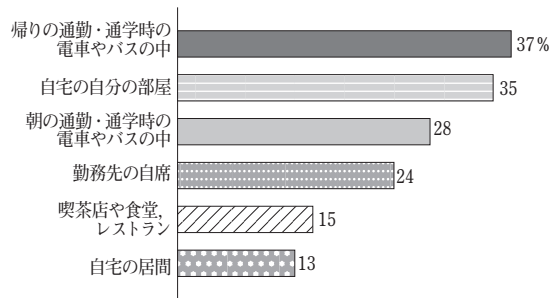
次にワンセグ携帯を見ている時間帯だが、平日と休日では通常生活パターンが違うため、質問では平日に限定して聞いた。視聴している人の割合（以下、利用率）が高いのは、朝7、8時台、昼0時台、夕方6時以降の三つの時間帯である（図4）。三つの山のピークは多い順に、午後0時台25%、午後9時台24%、午前7時台17%で、昼が一番高くなっている。固定型テレビの視聴形態も朝、昼、晩の三つの山に分かれる点は同じだが⁴⁾、ピークの高さは晩>朝>昼の順である。外出先であることが多いと思われる昼が一番高くなっているところに、移動体向け放送として開発されたワンセグが狙い通り機能を発揮していることがうかがえる。

ただ、利用率と時間数との積でみた視聴量は、固定型と同様に晩の時間帯が圧倒的に多い。晩の利用率の推移は、午後5時から増えはじめ7時台に21%で第一次ピークを迎えた後、8時台に一旦下がって9時台に晩の時間帯の最高点である24%に達し、その後夜中に向けて漸減する二こぶ型である。

自分の部屋でのマイテレビ

ワンセグ携帯でテレビを見ている場所を、「帰りの通勤・通学時の電車やバスの中（以下、帰りの電車・バス）」など6つの選択肢を示して複数回答で聞いた。最も多かったのは「帰りの電車・バス」(37%)で、次いで「自宅の自分の部屋（以下、自分の部屋）」(35%)、「朝の通勤・通学時の電車やバスの中（以下、朝の電車・バス）」(28%)、「勤務先の自席」(24%)となっている（図5）。「帰りの電車・バス」と「自分の部屋」はわずかな差で並んでいるが、前回調査では「帰りの電車・バス」が51%と圧倒

図5 見ている場所



的に多く、「自分の部屋」は第5位（21%）にすぎなかった。それでも、本来移動体向けに開発されたテレビ放送が、「自分の部屋」でこんなに見られているのか、と少々驚いたものである。「自分の部屋」を選んだのは、性別では女、年層では20代が多く、20代の女では49%と半数にのぼる。逆に全体平均の35%を下回ったのは、男40代～（20%）と男30代（29%）である。「チャンネル権の弱者が自分の部屋でワンセグを見ている。しかし、洪々ではなくゆっくりリラックスして」というのは想像のし過ぎであろうか。いずれにせよ今回の「自分の部屋」の躍進は、以前から言われていたテレビ視聴のパーソナル化を裏付けるものである。

前節で、晩の利用率の推移は8時台に谷がある二こぶ型であると述べたが、時間帯別の利用率と見ている場所のクロス集計をすると次のことが分かる。「帰りの電車・バス」の利用率は午後6時台から増えはじめ7時台がピークで、以降8、9時台にゆっくりと減少するのに対し、「自分の部屋」は9時台から増加して10時台にピークを迎える。つまり、7時台をピークとする第一のこぶの主力は「帰りの電車・バス」であり、第二のこぶの多数を占めるのは「自分の部屋」である。この二つの主役が入れ替わる時間帯が谷の8時台であり、ピークから緩やかに減少している「帰りの電車・バス」と、

増加中の「自分の部屋」が重なる9時台が晩の時間帯の最高点を示しているわけである。

ワンセグ放送を見ている場所については、選択肢のほかに「車の中」、「台所、キッチン」「風呂、浴室」、「寝室、布団の中」など様々な場所があげられている。変わったところでは「トイレ」、「テーマパークのアトラクション待ちの列の中」などがある。

どうしてその場所でワンセグ携帯でテレビを見ているのかを自由記述で聞いたところ、車中だけでなく風呂や寝る前や子供のお迎えの待機時間など、あらゆる場所・局面での「暇つぶし、時間の有効活用」が圧倒的に多かった。次に多いのは「テレビがそこにはない」で、これは職場や自分の部屋に限らず、自宅という回答もある。居間でみんなが見ているのと別の番組を見たい時、プラズマテレビのチャンネル権が夫にある時など、「自分だけで好きな番組を楽しめる」、「チャンネルを独占できる」から見る人もいる。「子供の添い寝をしながら」、「台所にテレビがなく、調理中に」など、家事の中で重宝に使われている例も見受けられる。「睡眠に入る直前に大きなテレビを見るのはまぶしい」と、寝床で使われているケースも結構ある。

見ている番組は家のテレビと同じ

ワンセグで見ているテレビ番組のジャンルは、「ニュース・ニュースショー（以下、ニュース）」68%、「ドラマ」38%、「天気予報」35%、「笑いやコントなどのバラエティ番組（以下、バラエティ）」33%、「スポーツ中継・スポーツニュース（以下、スポーツ）」28%などが多い（図6）。「ニュース」、「スポーツ」は男で、「ドラマ」、「バラエティ」は女で高い。「ドラマ」は全般的に女で人気があり、全体平均38%に対し、女30代

図6 見ている番組ジャンル

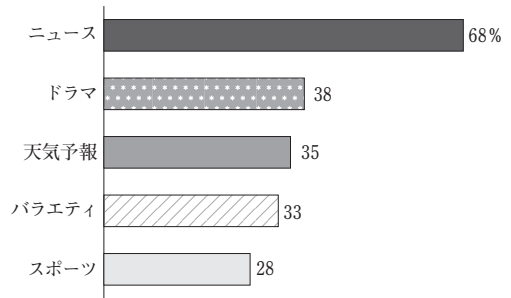
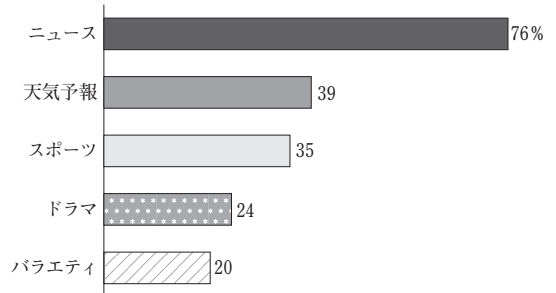


図7 見ている番組ジャンル (前回)



で57%、20代で55%である。また「バラエティ」は特に女20代で人気が高い。

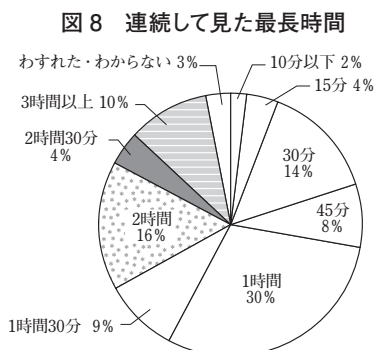
ワンセグではなく家のテレビでよく見る番組は、「ニュース」69%、「天気予報」54%、「バラエティ」35%、「ドラマ」32%となっており、順位は前後するもののラインナップは変わらない。家でテレビを見る延長線上でワンセグも見ている、ということだと思われる。ワンセグで「天気予報」の数字が多少低いのは、外出先で天気予報を知っても手の打ちようがない、ということなのではないか。

前回調査のベスト5は図7のとおりで、順位に変動はあるが顔ぶれは変わらない。放送時間の長い「ドラマ」が増えたのは、ワンセグ携帯の普及にともないアーリーアダプターの次のカテゴリで、より平均的な人に近いアーリーマジョリティー（前期追随者）が購入して、前出のように自分の部屋で普通のテレビ代わりにワンセグ放送を見るようになったためと思われる。

「スポーツ」が減ったのは、前回の数字がサッカーのワールドカップのため高く出ただけで、今回が平均的な数字ではないか。

ニュースとドラマは長時間視聴

ワンセグ放送を連続して見た今までの最長時間を聞いたところ、最も多かったのは1時間(30%)で、次いで2時間(16%)、30分(14%)であった。1時間以上を合計すると68%、2時間以上が30%となる(図8)。1/3近くの人が2時間以上の連続視聴の経験があるということで、放送時間や番組への関心、また置かれた状況によっては、画面の小さなワンセグ携帯による長時間の視聴もありえることを示している。



それでは、その長い時間どのような番組を見ているのだろうか。番組名、ジャンルや内容などを自由記述で答えてもらった。ジャンルとしてはニュースが最も多く次いでドラマとなっており、この二つが圧倒的に多い。その他サッカー、映画、野球、バラエティ、スポーツなど多岐にわたるジャンルがあげられている。ただ、番組名がはっきり明示されるケースが多かったのは、ドラマの「ガリレオ」、「医龍」などである。ニュースの方がドラマより多くあげられているのに番組名というとドラマがあがるのは、ニュースは「7時のニュース」という

ように番組名というより放送時刻で認識しているのに対し、ドラマは番組内容により見る番組を選択しているから番組名が頭に残りやすいという理由によると思われる。

ニュースについては「一つの番組ではなく、ニュース番組のはしごとトーク番組の組み合わせ」、「ニュース(ウオッチ)9、その時歴史が動いた、報道ステーション、NEWS ZERO」など、ニュースと他の番組を組み合わせで見ている人が多いが、「ゆうどきネットワーク、首都圏ネットワーク、天気予報」とニュース一本槍の人もいる。昼時に見た番組では「お昼のNHKニュース、連続ドラマ」が典型的パターンだが、「笑っていいとも!」も結構見られている。その他「特定の番組では無くNHK教育テレビをずっと見ている」、「大みそかに、ダウントウン、紅白歌合戦、ジャニーズのカウントダウンをワンセグと普通のテレビで同時進行で見た」という人や、「朝の『なるトモ』からお昼の『ちちんぷいぷい』まで5時間ほど」という猛者もいる。

使われている録画機能

ワンセグ放送の見ている場所や見る目的で、ユニークな使い方の実例を自由記述であげてもらったところ、50人以上の人が録画機能を利用していることが分かった。「前日の番組を録画しておいて通勤電車のなかで」や「仕事時間中の番組を録画して帰りの電車や帰宅してから見る」などが一般的だが、「子供番組を録画し、オムツ替えやぐずった時に見せる」という人もいる。次いで多いのが「風呂に入りながら」見ているというケースで、防水ケースやジップロックに入れて見ているという記述が多かった。

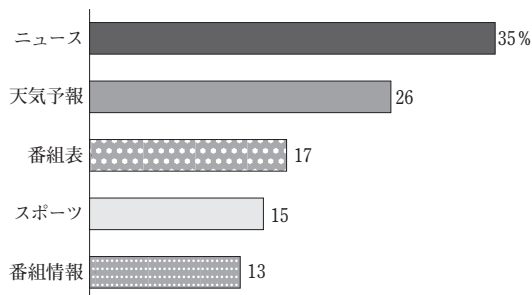
以下の利用については「なるほどそんな使い方もあるのか」と感心するばかりである。「一度、野球観戦の際に（その試合を中継している）ワンセグ放送を見てみたことがあり、ここまで見て見るのかと言われたが、たまたま近くにいた人も同じようにワンセグ放送を見ていた」、「少し遅れて写るので、野球観戦に行った時投球など実物で見た後ワンセグで再度球筋の確認ができる」、「電車を待っている時に音を消して画面に出てくる人の名前が言えるかどうか脳のトレーニングをしている」など。

もちろん、ワンセグ放送の重要な役割の一つである緊急報道という面でも使われており、「旅先で中越沖地震にあった時に、車にテレビがついてなかったので情報収集に役立った」、「地震が起こった後、緊急時に活用。ラジオを携帯していることも少なくなったので」という人もいる。確かに普段ラジオを持ち歩いている人は少ないが携帯電話は多くの人が持ち歩いており、ワンセグ携帯がさらに普及していけば、緊急報道を確実に個人に伝える方法としてはワンセグ放送が最も効果的という時代がくるかもしれない。

データ放送と番組表

ワンセグ放送では画像の映るテレビ放送だけでなく、テキストデータによるデータ放送も行われている。このデータ放送でよく利用する情報は何かを聞いたところ、多い順に「ニュース」35%、「天気予報」26%、「番組表」17%、「スポーツニュース」15%、「番組情報」13%となった（図9）。前回調査ではベスト5に入らなかった「番組表」が第3位になっていることから、データ放送の認知が進んでいることが分かる。

図9 データ放送で利用する情報



しかし一方で、「あまり/ほとんど利用していない」が45%に上り、比較的ワンセグをよく見る人でも半数近くがデータ放送を利用していないという結果も出ている。

データ放送で、今はないけれどあったら利用したいと思う情報を書いてももらったところ、比較的多かったのは「株価、株式」、「懸賞、プレゼント」、「交通渋滞、電車遅延」、「競馬のオッズ」などである。どこまでをデータ放送が受け持ち、どこからがインターネットサイトの範囲とすべきか悩ましいところだが、「ドラマなどで俳優が着用している洋服や時計などの情報」や、「それが手に入る通販の情報がほしい」という人もいる。番組表や番組案内に関する希望も結構多く、新聞のテレビ欄が手元にない時に何かしらのガイドが必要なのだと思う。「今の番組表は使いづらい」、「番組表がWebにつながらなくても出てくると良い」と、現状のデータ放送で送られている番組表は不評である。

データ放送の自由記述を見て驚いたのは、データ放送の受信が有料と思っている人がかなり多いということである。「通信料がかかるので使うことはない」、「パケ代（パケット料金）がかかるので基本的に興味がない」、「クリックしても無料にしてほしい」など、有料のインターネットと混同している様子が

うかがえる。携帯電話という同じ端末を使い、両方とも無線で情報を取得し、同じ文字情報を見ているのだから無理もない。データ放送は、ワンセグ放送の一部を使って放送局の鉄塔から送られてくる放送波で届き、受信は無料である。それに対して携帯電話によるサイトの閲覧は、近くのビルや電柱に設置された中継局から電波が送られてきて、なおかつインターネットである以上有料である。といった説明は誰もしてくれないのだろうし、携帯ショップで詳しく説明しているとも思えない。データ放送に関する“説明責任”は放送局側にあると思う。もうすこしデータ放送の周知拡大に努める必要がある。

ワンセグ独自放送に望むもの

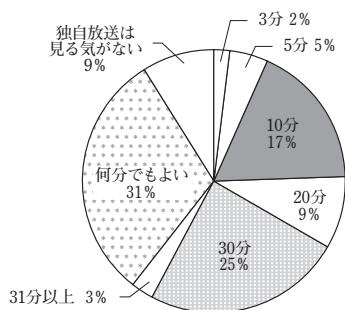
2007年12月21日に参議院本会議で可決・成立した放送法の一部改正により、ワンセグ放送において一般のテレビ向け番組とは異なる番組の放送（ワンセグ独自放送）が可能となった。そこでこの独自放送の実現に向けた検討の資料とするため、ワンセグ独自放送について何点か聞いてみた。

まず、ワンセグ独自放送の番組の長さだが、1番組の長さは何分ぐらいがよいか聞いたところ、多かったのは「何分でもよい」31%、30分

25%、10分17%であった（図10）。これといった一つの選択肢（分数）に集中せず、切りの良い分数の10分や30分に集まったり、「何分でもよい」が多い理由は、番組の内容や長さは放送局が決めるものとの認識が視聴者にあるからだろう。番組の長さについては編成と同じで、視聴者の反応や視聴率（測定できれば）をにらみながら、試行錯誤の中で放送局が判断していく以外道はないのではないかと。

ワンセグ放送ではカーナビなど一部を除いては、ほとんどの人は携帯電話の小さな画面で放送を見ている。そこでワンセグ独自放送でやってほしい演出を4つあげて、どの程度実施してほしいか聞いた。演出は「ニュースのテロップを大きくする（以下、テロップ）」、「野球中継でボールカウントを大きく表示する（以下、ボールカウント）」、「サッカー中継でボールのある位置を拡大して映す（以下、サッカーボールの位置）」、「インタビューや独演会などの動きの少ない番組を増やす（以下、インタビュー）」の4点、程度は「ぜひやってほしい」、「できればやってほしい」、「今のままでよい」、「どちらでもよい」の4段階である。「ぜひやってほしい」が最も多かった「テロップ」は、「ぜひやってほしい」27%、「できればやってほしい」35%で、合わせて62%の人がやってほしいと思っている。「ボールカウント」や「サッカーボールの位置」は、「ぜひ」と「できれば」を合わせても5割を超えず、今のところそれほどニーズは感じられない。「インタビュー」は、「ぜひやってほしい」11%、「できればやってほしい」20%と、3割の人が希望しているにすぎない。この「インタビュー」については、まだ独自ワンセグが実施されていない段階での質問なのでこの程度の反応なのだろうが、独自

図10 独自放送の長さ

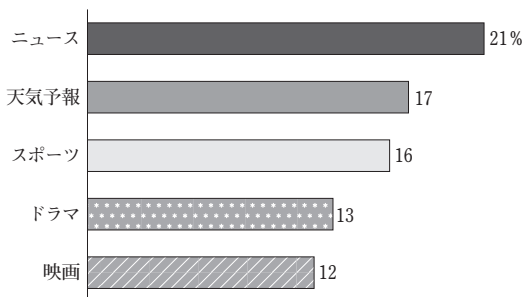


ワンセグの基本パターンの一つになる可能性のある演出だと思える。

望まれる映画のダイジェスト版

ワンセグ独自放送で、普通のテレビ番組のダイジェスト版（10分程度）を放送したら見ると思うかどうか、ジャンル別に聞いてみた。選択肢は「ぜったい見る」、「見ると思う」、「見ないと思う」、「ぜったい見ない」の4段階とした。「ぜったい見る」でベスト5をみると、「ニュース」21%、「天気予報」17%、「スポーツ」16%、「ドラマ」13%、「映画」12%である（図11）。ニュースは「ぜったい見る」、「見ると思う」を合計すると、78%の人が見る意思を表している。映画がダイジェスト版で上位に入っているのは、もともとコンテンツが長尺のものが多く、「すべてをワンセグで見るには長すぎるからあまり見ないが、ダイジェストなら見たい」ということであろう。現行の著作権の観点からすると、映画のダイジェスト版は実現がなかなか難しいかもしれないが、視聴者の要望が高まれば実施の可能性も出てくるのではないか。他のジャンルは通常のワンセグ視聴とダイジェスト版で大きな相違はなく、ワンセグで4位の「バラエティ番組」も、ダイジェスト版で6位に入っている。

図11 見たいダイジェスト番組



オンライン・ディスカッション

「ひとりランチ」のお供

調査は20代から40代の女性6人男性9人を対象に、2007年10月31日から11月2日までの3日間、ネット上に開いたチャットルームで実施した。今回のオンライン・ディスカッション（以下、ディスカッション）で目立ったのは、人数が少ない女性ユーザーの方から積極的な発言があったことである。ワンセグは男性よりも女性の間で定着しているのかもしれないという印象すらあった。

女性たちの発言の中でまず話題を集めたのが「ひとりランチとワンセグ」というテーマだった。「ひとりランチ」というのは会社の昼休みに職場の仲間と離れて、ひとりで昼食を食べることだ。これがOLをやっていると意外と難しいのだという。そういえばドラマ「ハケンの品格」の中で主人公を演じる篠原涼子が「ひとりランチ」をとるシーンが話題をよんだことがあった。ドラマの中ではひとりでランチを食べるのが怖くて、必死に仲間をさがす女子社員たちを尻目に、悠然とひとりで昼食を食べる篠原涼子の自信満々なようすが共感をよんでいた。ディスカッションで活発な話題をよんだのがこの「ひとりランチ」に欠かせないツールとしてのワンセグだった。アンケート調査でも昼休み時間の利用率が極めて高いのだが、ワンセグは昼休み最大のイベントである昼食において威力を発揮している。「ひとりランチ」は気ままであるが、ちょっぴりさびしさもある。このさびしさをまぎらわし、世間とつながっているという安心感を与えるのがワンセグだ。とくに昼のテレビ番組の流れは職場の緊張感をやわらげるのに適している。ディ

スカッションでは人間関係に煩わされずに効率的な人生をおくるツールとしてのワンセグの姿が、浮かび上がってきた。

時間のすきまにすべりこむ

ディスカッションを続けるうちに、時間のすきまにすべりこんでくるワンセグの姿がはっきりとしてきた。前に述べたように、このディスカッション調査では女性側から熱心なトークが行われたが、それは女性が他人の時間に振り回されやすいことと関係があるように思われる。

女性たちからあがったワンセグ利用のシーンとして目立つのは、子どもを寝かしつけたり、料理をつくる、子どもをつれて病院へ行くというような場面、また買い物の行列というように「他人都合」で時間をつぶされてしまうシーンが多くあげられている。こうした「時間のすきま」をつぶすものとしてワンセグが使われているようだ。中にはアニメや料理番組などテレビ番組を録画して見るという積極的な利用もあったが、そこまで深追いせずとも、時間をつぶす道具として見ているものが大半だった。

持ち出しテレビ

ワンセグならではの利用法についてはイベントに参加するときに「解説放送」として聞くという例があげられている。言ってみれば競馬場でラジオのイヤホンに耳を差し込んで馬券を買っているおじさんたちと同じ利用法であるが、ワンセグの方がもう少しスマートなイメージで受け止められているようだ。自動車レースやサッカー、野球観戦などで使用したという例があった。共通しているのはイベントの現場では、自宅でテレビを見ているときよりも情報が無いことだ。そこで

ワンセグを使って、これぞというシーンでめいっぱい盛り上がるというのである。

これに関連して、ワンセグでのローカル放送という話題もあがった。ローカル放送といっても、従来のような地域放送というよりは、イベント連動や、観光地でのガイドなど、もっとターゲットをしまった情報提供を欲していると思われる。

こそっとテレビ

男性に多かったのが会社の中で「こそっと」ワンセグを見るという使い方だ。仕事中にワンセグで株やFX投資をしている人が相場の情報をこっそり見るという使い方である。また企業の経営にからんで緊急記者会見が開かれたりする場合、自席でワンセグを見るという使用方法が報告されている。自席以外では、トイレにはいるときワンセグは欠かせないという声が複数からあがった。仕事中に隠れて見るというのは、すすめられることではないが、仕事のすきまで自分なりに使用することに罪悪感が無くなってきている風潮を示しているのかもしれない。会社員たちの間に職場にいながら別の情報空間にいるという状態が、デジタル化にともなって発生している可能性がある。この別の情報空間に属しているという感覚は女性たちの発言からもうかがえる。女性たちが利用法としてあげたものの中に、友だちから「今やっているテレビを見ろ」というメールが来たときにワンセグで見るという事例がある。そのような例としてあげられたのが若い女性に人気のある恋愛観察ドキュメント「あいのり」という番組の例だ。この番組は男女7人が「ラブワゴン」とよばれる車に乗って世界各地を旅する。番組中に愛の告白など「見逃せないシー

ン」が起きると友だちに緊急メールを送りテレビを見て感想を送る。友人たちと飲み会を開いているときは、そこにいる全員がワンセグを見るという状況も起こってくる。番組が終わればメールで感想を送りあう。こうしたシーンにワンセグは欠かせないという。

ワンセグは子機か？

ワンセグの基本的な使用法は固定受信機を持ち出すための子機、つまり「持ち出しテレビ」という位置づけだろう。今回は、これに加えて新たな使い方がしだいに生まれつつある印象があった。それは自分が現実にいる場とは違う場所につながっていて、自分ひとりの世界を作り出すような使い方である。「ひとりランチ」の友だちとしてのワンセグであったり、株や友だちのメールに反応して見る使い方である。

今回のディスカッションでは、初期からあった自分だけのテレビという位置づけが、さらに深まって「個人的時間」を確立するためのワンセグケータイという利用法が見えてきた。このようなワンセグの視聴方法は個人が現実には所属している集団から自在に距離を置いているという状況を象徴しているように思われる。

ワンセグはもともと電車・バスの中や職場、屋外など主に自宅以外の場所で、携帯端末を利用して見るテレビ放送として開発された。そのため持ち運びが容易なように軽くて小型の受信機が求められた。携帯電話との結合は当然の成り行きである。ワンセグ放送を中心にテレビ番組を考える時、外出先でなおかつ小さな画面での視聴なので、一つの番組の長さは短く、画面の動きは少ない番組が適して

いると思われるが、夜間に自分の部屋でゆっくり見る人も多いのであれば番組の長さは無理に短くする必要はない。また、録画してまで番組を見るということは、現行のテレビ番組に対して思い入れがあるわけだから、モアチャンネルとしてのワンセグ独自放送がどの程度期待されているのか、また実施した場合どの程度受け入れられるのか、未知数の部分が多い。

ワンセグと一口に言っても、視聴者はある時は携帯テレビモード、別な時には録画再生モード、そして自分の部屋で専用テレビモードと使い分けて番組を見ている。白黒テレビからカラーテレビへ、アナログテレビからデジタルハイビジョンへと、テレビ視聴についてこれまではテレビ局側が視聴者を引っ張ってきた。しかし、今や駅、電車の中、歩道、地下街などで、使っている人を見かけない場所はないと言えるほどに普及した携帯電話に、録画機能まで付いたテレビが組み込まれたワンセグの登場により、視聴者主導のテレビ視聴が生まれつつある。インターネット、本や新聞などの活字メディア、携帯型ゲーム機など、時間を奪い合うワンセグの競争相手は多い。ワンセグが一定の位置を獲得するために、テレビ局側に更なる研究・分析や検討が求められている。

(みうら もとひ / こばやし けんいち)

注：

- 1) 電子情報技術産業協会 <http://www.jeita.or.jp/>
- 2) 電気通信事業者協会
<http://www.tca.or.jp/japan/database/daisu/yymm/0712matu.html/>
- 3) 社会学者エベレット・M・ロジャーズ (米)
- 4) テレビ・ラジオ視聴の現況「放送研究と調査」2008年2月号

「第二回 ワンセグ利用実態調査」の単純集計

【調査の概要】

1. 調査時期：2007年12月10日(月)～15日(土)
2. 調査方法：インターネットによるアンケート
3. 調査対象：全国の20歳以上の視聴者で、ワンセグ対応携帯電話で一日に30分以上ワンセグ放送を視聴している人
4. 調査数：1,050人
 男 20代, 30代, 40代以上 各 200人
 女 20代, 30代, 40代以上 各 150人

Q1 あなたは家で普通のテレビを、平日に平均して何時間ぐらい見えていますか。次の中から1つだけお答えください。

1. 30分未満 ……………2.5%
2. 30分以上～1時間未満 ……………9.1
3. 1時間以上～1時間30分未満 ……………13.1
4. 1時間30分以上～2時間未満 ……………17.8
5. 2時間以上～2時間30分未満 ……………14.5
6. 2時間30分以上～3時間未満 ……………11.0
7. 3時間以上～3時間30分未満 ……………7.6
8. 3時間30分以上～4時間未満 ……………4.5
9. 4時間以上 ……………18.1
10. テレビは見えていない ……………1.7

Q2 あなたはふだん、どんなテレビをご覧になっていますか。1～20の一つ一つについて、あてはまるものを1つだけ選んでください。

	よく見る	ときどき見る	あまり見ない	まったく見ない
1. ニュース・ニュースショー	69.0	25.1	3.3	2.6%
2. 天気予報	54.2	34.0	8.2	3.6
3. 政治・経済番組	27.0	39.4	24.8	8.9
4. ドラマ	32.3	37.9	20.9	9.0
5. 映画	23.0	43.6	24.7	8.7
6. クイズ・ゲーム	20.5	45.8	25.5	8.2
7. 笑いやコントなどの バラエティ番組	34.6	39.0	18.8	7.6
8. 自然や科学がテーマの バラエティ番組	15.2	45.5	28.8	10.5
9. その他のバラエティ番組	16.6	44.5	29.1	9.8
10. 歌番組・音楽番組	16.8	36.3	35.1	11.8
11. アニメ・漫画	17.0	30.7	32.1	20.3
12. スポーツ中継・スポーツニュース	25.8	33.6	27.2	13.3
13. 歴史番組	10.9	33.0	35.4	20.8
14. 紀行番組	8.7	30.1	38.5	22.8
15. 学習、語学、技能、 趣味などの講座番組	6.6	23.5	38.4	31.5
16. ドキュメンタリー	15.3	42.1	29.5	13.0
17. 生活・実用番組	8.5	34.2	38.4	19.0
18. 幼児・子ども向け番組	9.3	15.1	27.1	48.4
19. トーク番組	11.0	37.4	34.7	17.0
20. 朝や日中のワイドショー	19.5	32.0	27.6	20.9

Q3 あなたは平日の一日に、どの時間帯にニュースを見たり、読んだりしますか。ニュースの媒体は、新聞、テレビ、インターネットなど、何でも結構です。次の中から該当する時間帯をすべて選んでください。

1. 午前9時まで ……………62.7%
2. 午前9時～12時 ……………13.7
3. 午後0時～1時 ……………14.3

4. 午後1時～5時 ……………8.4
5. 午後5時以降 ……………73.8
6. 平日はニュースを見たり、読んだりしない ……1.5
7. まったくニュースを見たり、読んだりしない ……1.1

Q4 あなたはテレビ、新聞やインターネットなどのニュースを見て、そのニュースを電話やメールで家族や友達などに伝えたことがありますか。また逆にニュースを伝えてもらったことはありますか。次の中から1つだけ選んでください。期間はこの一年間とし、口頭での伝達は対象外とします。

1. 伝えたことはある ……………33.3%
2. 伝えてもらったことはある ……………11.0
3. 伝えた、伝えてもらった、の両方ともある ……26.6
4. 伝えた、伝えてもらった、の両方ともない ……20.0
5. わずれた／わからない ……………9.1

Q5 (Q4で1, 3と答えた人に)

伝えたニュースは何を見ていて知りましたか。次の中から該当するものをすべて選んでください。 n=629

1. 新聞 ……………45.8%
2. テレビ(室内にある据え置き型) ……………69.3
3. ワンセグ対応携帯 ……………40.5
4. インターネット(パソコン) ……………70.3
5. インターネット(携帯) ……………24.3
6. その他 ……………1.0
7. わずれた／わからない ……………0.8

Q6 次にインターネットについてお伺いします。あなたはインターネットで情報検索する時、PC(パソコン)と携帯電話のどちらを多く使いますか。平日の一日で考えてお答えください。次の中から1つだけ選んでください。

1. PC(パソコン) ……………89.0%
2. 携帯電話・PHS ……………8.9
3. その他 ……………0.1
4. ほとんど・まったく検索は利用していない ……2.1

Q7 (Q6で1, 2, 3と答えた人に)

あなたは平日の一日にインターネットで何回ぐらい情報検索を行いますか。次の中から1つだけ選んでください。PCと携帯電話の合計の回数でお答えください。 n=1,028

1. 1～5回 ……………38.4%
2. 6～10回 ……………33.9
3. 11～20回 ……………14.4
4. 21回以上 ……………13.2

Q8 (Q6で1, 2, 3と答えた人に)

情報検索する項目は何ですか。一週間に一回以上検索する情報を、次の中からすべて選んでください。 n=1,028

1. ニュース ……………74.7%
2. 天気予報 ……………50.4
3. 飲食店などの店舗 ……………34.3
4. 会社や事務所などの企業 ……………22.6
5. 動画や画像 ……………34.3
6. 音楽 ……………24.9
7. 商品やサービス(動画、画像、音楽を除く) ……48.3
8. 役所の情報やサービス ……………14.5
9. クイズや懸賞への応募 ……………30.8
10. 株価や為替など金融関係 ……………27.3
11. インターネットバンキング ……………35.7

12. 就職、転職関連8.8
 13. その他4.4
- Q9 最近の携帯電話には電話やメール以外にも、様々な機能やサービスがあります。あなたがこの3か月以内に利用した機能やサービスを、次の中から選んでください。いくつでも結構です。
1. 着メロ・着うた® 52.0 %
 2. ケータイ小説 11.7
 3. ケータイゲーム 38.6
 4. インターネットサイトによる商品購入 27.2
 5. おサイフケータイ 32.9
 6. 電車のチケットレス乗車（モバイル Suica など） 15.8
 7. ブログ・SNS（ソーシャルネットワーキングサイト） 26.9
 8. その他 4.6
 9. 電話・メール以外は利用していない 18.8
- Q10 あなたがワンセグ携帯を購入したのはいつごろですか。次の中から一つだけお答えください。今お使いのワンセグ携帯が二台目以降の場合は、最初にワンセグ携帯を購入した時期でお答えください。
1. 昨年3月以前 13.7 %
 2. 昨年4月から今年3月 23.6
 3. 今年4月から9月 40.0
 4. 今年10月 6.2
 5. 今年11月 6.3
 6. 今年12月 5.7
 7. わすれた／わからない 4.5
- Q11 ワンセグ携帯を使い始めた理由はなんですか。
- ・通勤や移動の途中で外でテレビを見たかった
 - ・出先でニュースをチェックしたかった
 - ・機種変更、買った携帯にたまたま付いていた など
- Q12 あなたはワンセグ携帯でテレビを平日の一日に何回ぐらい見えていますか。次の中から一つだけお答えください。
1. 1回 33.0 %
 2. 2～3回 48.0
 3. 4～5回 9.9
 4. 6～10回 2.6
 5. 11回以上 2.3
 6. わすれた／わからない 4.3
- Q13 平日にワンセグ携帯でテレビを見ている時間帯は何時ごろでしょうか。次の中から該当する時間をいくつでも選んでください。
1. 午前5時台 2.8 %
 2. 午前6時台 7.2
 3. 午前7時台 16.8
 4. 午前8時台 14.8
 5. 午前9時台 6.6
 6. 午前10時台 4.6
 7. 午前11時台 4.5
 8. 午後0時台 25.3
 9. 午後1時台 9.4
 10. 午後2時台 5.9
 11. 午後3時台 7.6
 12. 午後4時台 6.7
 13. 午後5時台 11.2
 14. 午後6時台 18.6
 15. 午後7時台 20.8
 16. 午後8時台 17.9
 17. 午後9時台 23.5
 18. 午後10時台 21.5
 19. 午後11時台 17.5
 20. 午前0時～午前5時の間 12.1
 21. わすれた／わからない 7.3
- Q14 ワンセグ携帯でテレビを見ている場所はどこですか。次の中からいくつでも選んでください。
1. 自宅の自分の部屋 35.3 %
 2. 自宅の居間 12.6
 3. 朝の通勤・通学時の電車やバスの中 28.1
 4. 帰りの通勤・通学時の電車やバスの中 37.0
 5. 勤務先の自席 23.5
 6. 喫茶店や食堂、レストラン 15.0
 7. その他（具体的に） 15.7
- Q15 その場所でワンセグ携帯でテレビを見る理由を教えてください。
- ・暇つぶし、時間の有効活用
 - ・職場、自室にテレビがない
 - ・自分だけで好きな番組を楽しめる など
- Q16 ワンセグ携帯で見ているテレビ番組のジャンルは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。
1. ニュース・ニュースショー 67.6 %
 2. 天気予報 35.1
 3. 政治・経済番組 14.9
 4. ドラマ 37.7
 5. 映画 13.3
 6. クイズ・ゲーム 13.5
 7. 笑いやコントなどのバラエティ番組 32.8
 8. 自然や科学がテーマのバラエティ番組 7.1
 9. その他のバラエティ番組 17.5
 10. 歌番組・音楽番組 15.3
 11. アニメ・漫画 11.1
 12. スポーツ中継・スポーツニュース 27.5
 13. 歴史番組 6.2
 14. 紀行番組 5.0
 15. 学習、語学、技能、趣味などの講座番組 4.9
 16. ドキュメンタリー 9.0
 17. 生活・実用番組 5.0
 18. 幼児・子ども向け番組 3.0
 19. トーク番組 10.2
 20. 朝や日中のワイドショー 13.8
 21. その他（具体的に） 1.0
- Q17 あなたが連続して見たワンセグ放送の最長時間は何時間ぐらいですか。次の中から、一番近いものを1つ選んでください。
1. 10分以下 2.4 %
 2. 15分 4.4
 3. 30分 14.4
 4. 45分 7.6
 5. 1時間 29.7
 6. 1時間30分 8.5
 7. 2時間 15.7

- 8. 2時間30分4.3
- 9. 3時間以上9.9
- 10. わずれた／わからない3.1

Q18 それはどのような番組でしたか。番組名がわかれば番組名を、わからなければジャンルや内容を教えてください。複数の番組を連続して見た場合は、すべてを記入してください。

- ・一つの番組ではなく、ニュースのはしごとトーク番組の組み合わせ
- ・お昼のNHKニュース、連続ドラマ
- ・ドラマ、バラエティ など

Q19 携帯でテレビを見ているとき音声はどうしていますか。一番多いものを選んでください。

- 1. スピーカー 38.8 %
- 2. イヤホン 48.3
- 3. 字幕4.5
- 4. 音量をゼロに絞り、画面だけを見ている3.6
- 5. どれもいえない3.4
- 6. わずれた／わからない1.4

Q20 あなたがワンセグ携帯でテレビを見る一番の理由は何ですか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1. 仕事に役立つ情報を集める6.9 %
- 2. 暇つぶし 62.6
- 3. 知識を蓄える8.3
- 4. 子がわりに子供に見せる1.0
- 5. 大きなテレビより扱いやすい4.6
- 6. その他8.7
- 7. 特にない／わからない8.0

Q21 (Q20で1～6と答えた人に)
それでは二番目の理由はなんですか。次の中から1つだけ選んでください。 n=966

- 1. 仕事に役立つ情報を集める 13.3 %
- 2. 暇つぶし 21.1
- 3. 知識を蓄える 21.1
- 4. 子がわりに子供に見せる1.7
- 5. 大きなテレビより扱いやすい9.4
- 6. その他5.6
- 7. 特にない／わからない 27.8

Q22 スポーツの視聴についてお伺いします。このワンセグ携帯でどんな種類のスポーツ中継(中継録画も含む)を見ていますか。次の中からいくつでも選んでください。

- 1. 野球 37.9 %
- 2. ゴルフ8.7
- 3. サッカー 36.3
- 4. バレー 12.7
- 5. 相撲7.6
- 6. マラソン7.9
- 7. その他(具体的に)5.2
- 8. スポーツ番組は見ない 39.7

Q23 ワンセグ放送を見る場所や目的などで、こんなユニークな使い方をしているという実例があれば教えてください。

- ・夜録画して通勤時間中に見ている
- ・ジップロックに入れて風呂に入りながら見る
- ・子供が泣くときアニメを見せてあやす など

Q24 話は変わってデータ放送についてお聞きします。ワンセグ携帯ではテレビといっしょにいろいろな情報を見ることができるデータ放送が受信できます。あなたがよく利用するデータ放送は、どんな情報に関するものですか。次の中からいくつでもお答えください。

- 1. ニュース 35.2 %
- 2. スポーツニュース 15.3
- 3. 交通情報 12.3
- 4. 天気予報 26.2
- 5. 占い5.9
- 6. 番組情報 13.0
- 7. 各番組サイト5.5
- 8. 番組表 17.4
- 9. ショッピング4.9
- 10. 映画情報5.9
- 11. イベント情報6.7
- 12. 災害情報5.8
- 13. その他(具体的に)0.9
- 14. あまり／ほとんど利用していない 45.3

Q25データ放送で、今はないけれどあったら利用したいと思う情報を下記に記入してください。

- ・株価、株式
- ・懸賞、プレゼント
- ・簡易番組表(今のものは使いづらい) など

Q26 ワンセグ放送では受信範囲が限られているため、電波の状態によっては利用しにくい場所があります。今は映りにくい(映らない)が、ここでは安定して受信できるようにしてほしい、と思う場所がありましたら、次の中からいくつでも選んでください。

- 1. ビルの中 50.2 %
- 2. 地下街 39.0
- 3. 地上を走る電車 42.4
- 4. 地下鉄 45.5
- 5. 観光地 22.9
- 6. その他(具体的に) 13.3

Q27 ワンセグ携帯の受信機で改善してほしい点を、下記に記入してください。機能的なものでもハード的なものでも、なんでも結構です。

- ・もっと受信状況を良くしてほしい
- ・アンテナを内蔵してほしい
- ・地域(県)が変わる移動中の自動切り替え など

Q28 独自ワンセグ放送の1番組の長さは何分ぐらいが良いと思いますか。あなたのお考えに一番近いものを、次の中から1つだけ選んでください。

- 1. 3分2.0 %
- 2. 5分5.2
- 3. 10分 17.3
- 4. 20分8.6
- 5. 30分 24.5
- 6. 31分以上2.8
- 7. 何分でもよい 30.5
- 8. 独自放送は見る気がない9.1

Q29 小さな画面で見るワンセグ放送の演出についてお聞きします。次の各項目について、どの程度やってほしいと思っていますか。次の中からそれぞれ1つだけ選んでください。

	ぜったい やってほしい	できたら やってほしい	今のままで よい	どちらでも よい
1. ニュースのテロップ (画面上にでる文字)を 大きくする ……………	27.0	35.3	26.3	11.3 %
2. 野球中継でボールカウントを 大きく表示する ……………	18.0	28.9	22.2	31.0
3. サッカー中継でボールの ある位置を拡大して映す …	14.2	26.3	27.0	32.5
4. インタビューや独演会など 動きの少ない番組を増やす …	11.0	19.8	35.6	33.5

Q30 そのほかに「独自の放送ができるのなら、こうしてほしい」という要望があれば、下記の欄に記入してください。

- ・地域に特化した放送をしてほしい
- ・いつでもニュースを放送してほしい
- ・短い時間で終わる番組が多い方がよい など

Q31 独自ワンセグ放送で通常のテレビ放送のダイジェスト版を放送したら、あなたは見ると思いますか。次の各番組についてお答えください。

	ぜったい 見る	見ると 思う	見ないと 思う	ぜったい 見ない	わからない
1. ニュース・ニュースショー …	21.4	56.5	8.4	1.3	12.4 %
2. 天気予報 ……………	16.7	54.3	14.1	2.2	12.8
3. 政治・経済番組 ……………	11.0	37.6	27.0	7.0	17.4

4. ドラマ ……………	12.5	36.7	28.5	7.3	15.0
5. 映画 ……………	12.0	34.1	29.4	9.1	15.3
6. クイズ・ゲーム ……………	7.8	33.5	32.5	8.7	17.5
7. 笑いやコントなどの バラエティ番組 ……………	11.0	38.1	26.9	8.1	16.0
8. 自然や科学がテーマの バラエティ番組 ……………	6.7	33.1	32.9	9.1	18.2
9. その他のバラエティ番組 ……	7.0	34.6	31.2	8.4	18.8
10. 歌番組・音楽番組 ……	10.3	35.8	28.6	8.5	16.9
11. アニメ・漫画 ……………	8.2	27.7	33.4	13.0	17.7
12. スポーツ中継・スポーツニュース…	16.4	36.8	23.2	9.3	14.3
13. 歴史番組 ……………	5.0	25.5	37.8	13.0	18.6
14. 紀行番組 ……………	4.6	24.5	38.6	13.2	19.1
15. 学習、語学、技能、趣味などの 講座番組 ……………	5.2	24.0	36.7	15.5	18.6
16. ドキュメンタリー ……………	6.7	31.7	32.9	9.5	19.2
17. 生活・実用番組 ……………	5.6	29.5	33.9	11.1	19.8
18. 幼児・子ども向け番組 ……	4.4	13.0	39.2	24.8	18.7
19. トーク番組 ……………	5.7	31.0	31.7	12.0	19.5
20. 朝や日中のワイドショー …	8.6	36.6	26.8	10.8	17.3

Q32 最後の質問です。今までワンセグ放送を利用してみて、ワンセグ放送があつて良かったと思った経験がありますか。どんなことでも結構ですので下記に記入してください。

- ・外出先でも、テレビがない状態でもテレビが見られる
- ・録画予約の忘れをワンセグでカバー
- ・中越沖地震のとき、ワンセグで情報を得ることができたなど

サンプル構成

全 体	性 別		未既婚		男の年層			女の年層		
	男性	女性	未婚	既婚	20代	30代	40代以上	20代	30代	40代以上
1,050人	600	450	528	522	200	200	200	150	150	150
100.0%	57.1	42.9	50.3	49.7	19.0	19.0	19.0	14.3	14.3	14.3

全 体	地 域							
	北海道・ 東北	関東	北陸・ 甲信越	東海	近畿	中国	四国	九州・ 沖縄
1,050人	115	444	51	91	216	45	22	66
100.0%	11.0	42.3	4.9	8.7	20.6	4.3	2.1	6.3

全 体	仕事の環境								
	室内での デスクワーク	店などの 顧客対応	室内での 作業	営業などの 外勤	屋外での 作業	専業主婦	無職	学生	その他
1,050人	512	71	123	72	54	108	31	67	12
100.0%	48.8	6.8	11.7	6.9	5.1	10.3	3.0	6.4	1.1